

中之島3丁目共同開発 第3期工事
「中之島ダイビル・ウエスト (仮称)」 着工に関するお知らせ

当社は、関西電力㈱・関電不動産㈱とともに進めてまいりました中之島3丁目共同開発の第3期工事として、「中之島ダイビル・ウエスト (仮称)」の建設工事に着手し、2013年2月末竣工を目指します。

当ビル西側の敷地には、関電不動産と共同で「北西広場 (仮称)」を整備します。

なお、メインテナントとして、㈱大林組大阪本店の入居が内定しましたので、併せてお知らせいたします。

【「中之島ダイビル・ウエスト (仮称)」の特色】

(1) 「旧ダイビル」の復元

- ・外観の復元にあたっては、「旧ダイビル」で使用されていた煉瓦や石材の装飾品等を可能な限り保存し、再利用します。当ビルの低層部外装煉瓦の約8割は、「旧ダイビル」で使用されていた煉瓦を再利用する予定です。
- ・建物内部においても、エントランスホールのデザインを取込むとともに、床タイル等の内装材を再利用することで、「旧ダイビル」のイメージ再現を図ります。

(2) フロア構成

- ・低層階には街の賑わいを演出する商業施設の他、ビルの利便性向上に資する貸会議室・カフェテリアを設ける予定です。
- ・上層階は、北西に開けた立地を生かし、開放的な眺望を有するオフィスとします。

(3) 環境への配慮

- ・空調システムには、「中之島ダイビル」と同様、中之島の南北を流れる堂島川・土佐堀川の豊かな河川水を有効活用した地域冷暖房システムを採用します。大気に空調廃熱を行わないため、ヒートアイランド対策に貢献し、CO₂削減に寄与します。
- ・高層部は、自然換気システムおよび高遮熱のLow-e 複層ガラスを採用する他、全面に石材による日射遮蔽ルーバーを設け、さらに西面にはエアフローウィンドウを設置し、空調負荷の軽減に努めます。
- ・環境に配慮した設計により、当ビルは「CASBEE 大阪」(大阪市建築物総合環境評価制度)で最高ランクの「S」取得を目指します。

【「北西広場（仮称）」等の概要】

(1) 「北西広場（仮称）」の整備

- ・中之島通りに面した共同開発区域の北西エリアに約3,300㎡（約1,000坪）の「花・緑・水・光」をテーマにした「北西広場（仮称）」を整備します。
- ・当広場は、四季折々の花、豊かな緑や水盤・噴水による美しい水景により自然を楽しめる空間とする予定です。また、夜間には緑や水をライトアップし、水都大阪にふさわしい幻想的な光景を演出します。
- ・当広場の地下部には駐車場を設け、「中之島ダイビル・ウエスト（仮称）」の地下駐車場と一体で、駐車場（約180台）を運営します。

(2) 歩行者動線の創出

- ・「中之島ダイビル・ウエスト（仮称）」「関電ビルディング」「北西広場（仮称）」を2階レベルのデッキで繋ぐとともに、堂島川の遊歩道と接続する歩行者用ブリッジを一体的に整備します。これにより、中之島地域の回遊性が増すと共に、歩車分離が図られ、歩行者の安全性の向上にも寄与します。
- ・「中之島ダイビル・ウエスト（仮称）」は、地下2階で「中之島ダイビル」と連絡し、京阪中之島線渡辺橋駅と地下で直結する予定であり、大阪の中心中之島を基点にさまざまな場所への迅速なアクセスを可能とします。

【計画概要】

名 称	中之島ダイビル・ウエスト（仮称）
所 在 地	大阪市北区中之島3丁目1番他
延床面積	約48,000㎡（約14,500坪）
貸室面積	約25,600㎡（約7,700坪）
構 造	S造、一部SRC造、RC造
階 数	地上22階、地下2階、塔屋2階
高 さ	約108m
設 計 監 理	(株)日建設計
施 工	(株)大林組
工期(予定)	2011年2月～2013年2月末

□「中之島ダイビル・ウエスト（仮称）」完成イメージ



(左：中之島ダイビル、中央：中之島ダイビル・ウエスト（仮称）、右：関電ビルディング)

□「北西広場（仮称）」完成イメージ



□中之島3丁目共同開発 開発概要

第1期	関電ビルディング	2004年12月竣工
第2期	中之島ダイビル	2009年3月竣工
第3期	中之島ダイビル・ウエスト（仮称）、 北西広場（仮称）	2013年2月末竣工予定

【位置図】



(お問合せ先) 建設企画本部 矢田 TEL06-6441-1934